

**平成26年度 第4回
水戸市協働推進基本計画策定ワーキンググループ会議 会議録（案）**

日 時 平成26年10月6日（月） 午後2時～2時50分
場 所 水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎 3階 中会議室

(1) 意見を踏まえた変更点について

第3回ワーキンググループ会議と第3回市民懇話会での意見を踏まえた変更点について説明した。また、水戸市協働推進スローガンの変更について提示し、意見を求めた。

【主な意見】

・「2-1-3 拠点づくり」について

（グループ員） ハード事業であると誤解されないように、明確に説明しながら施策を進めていただきたい。

（事務局） ハード事業ではないことを今後も説明しながら施策を進める。

・「◆市民活動団体・企業・行政が一体となった支援体制の検討」について

（グループ員） パートナーシップ協定とは、支援体制とイコールの考え方なのか。協働でまちづくりを進めていく推進体制という認識だった。

（事務局） パートナーシップ協定は、市民活動団体・企業・行政などの様々な主体が、社会全体で活動を支えていくしくみとして、推進体制の一つに位置付けている。

・計画全体についてその他意見の報告があったため、意見書としてまとめて地域振興課に提出する。意見に対しては、事務局で検討・整理し、策定委員会等で示していくこととした。

(2) 水戸市協働推進基本計画（第2次）（案）のまとめ

計画の全体をとおして、再度意見を求めた。また、計画の愛称についても意見を求めた。

【主な意見】

・資料編の「基本施策に対する実施状況」について

（グループ員） 第1次計画の基本施策についての評価は、誰が行ったものか。

（事務局） 昨年までの計画策定過程において、市民懇話会が中心となり、策定委員会やワーキンググループ会議での意見を反映しながら評価した。

・水戸市第6次総合計画との整合性について

（グループ員） 水戸市第6次総合計画では、目標指標として、市民団体との協働事業の数を59件から100件に増加させることを掲げているため、水戸市協働推進基本計画にもこの目標指標について明記していただきたい

い。

(事務局) 意見のとおり、目標指標について明記する。

• 計画の愛称について

(グループ員) こみっと広場やこみっとフェスティバルのように、「こみっと」という言葉が浸透しているので、「こみっと」が入った愛称が良いと思う。

(グループ員) 「みと偕楽プラン」は、偕楽園の観光のイメージが強く、協働の計画とは結びつきにくい。

(グループ員) 「あなたとコラボでHAPPYプラン」の「コラボ」は、9年間の計画の愛称とすると、今後「古い」と捉えられる可能性もある。

(事務局) 意見を踏まえて事務局で検討する。

(3) その他

- 後日、グループ員あてに会議概要（案）を送付するので、修正があれば地域振興課まで連絡する。
- 計画の策定にあたり、協働の原則に基づき、会議の概要をホームページで公開することとし、各グループ員の了承を得た。